

数 量 計 算 書				国補道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事（鵠の巣橋）			
工 種	種 別	細 別	規 格		単位	数 量	摘 要
撤去工							
	舗装版破碎	t=5cm		橋面防水計画図より(18)	65.5	m2	66
	構造物とりこわし	鉄筋構造物	人力施工	伸縮継手詳細図より(19) 0.90+1.44	2.3	m3	2
	殻運搬	アスファルト	L=22.0km以下	65.5×0.05	3.3	m3	3
	殻運搬	コンクリート(無筋)	L=18.5km以下	断面修復・伸縮装置・支承部より 0.0013+0.012+0.90+1.44+0.038+0.0074	2.4	m3	2
	処分費	アスファルト	(株)SHIOSAWA 東部工場	3.3×2.35	7.8	t	8
	処分費	コンクリート(無筋)	(株)佐藤商会 生田営業所	2.4×2.35	5.6	t	6
舗装工							
	表層	密粒度As13F改質Ⅱ型	t=5cm	橋面防水計画図より(18)	62.9	m2	63
橋面防水工							
	橋面防水工			橋面防水計画図より(18)	62.9	m2	63
				橋面防水計画図より(18) 導水管L=39.4m/62.9m2			
				橋面防水計画図より(18) 止水テープL=39.4m/62.9m2			
				橋面防水計画図より(18) 端末処理材L=39.4m/62.9m2			
				100m2当たり 導水管:100×39.4/62.9=62.6m			
				目地材（止水テープ+端末処理材）:100×39.4/62.9×2=125.2m			
構造物補修工							
	ひび割れ補修工	低圧注入工法		床版下面補修図より(13)	1.0	構造物	1
	ひび割れ補修工	充填工		高欄・地覆補修図(2)より(16)	1.0	構造物	1
	断面修復工	鉄筋防錆処理なし	ポリマーセメントモルタル	床版下面補修図・A1・A2橋台補修図より(13)・(20)・(21) 0.0013+0.038+0.0074=0.0467m3	1.0	構造物	1
	表面含浸工	RCGインナーシリカα同等品		高欄・地覆補修図(2)・A1・A2橋台補修図より(16)・(20)・(21) 45.1+4.1+4.05=53.3m2	1.0	構造物	1 G0001

数 量 計 算 書							
国補道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事（錫の巣橋）					単位	数 量	摘 要
工 種	種 別	細 別	規 格				
地覆・高欄補修工							
	防護柵改修工	ビーム式		防護柵改修計画図より(17) 16.36×2	32.7 m	33	
伸縮装置取替工							
	伸縮装置設置工	プロフジョイントCDx型(20用)(30用)		伸縮継手詳細図より(18)	8.0 m	8	
沓座モルタル補修工							
	コンクリートはつり	t=2cm		支承部復旧図より(14)	0.01 m2	0.01	
	沓座モルタル補修			同上	0.05 m3	0.05	V0002
排水管取替工							
	排水管取替	天板プレート一体型	手間のみ	再塗装及び排水管補修図より(22)	4.0 箇所	4	V0003
	排水管材料			同上	1.0 式	1	V0004
塗装工							
	塗装	RC-I系	端横桁・支承・防護柵	再塗装及び排水管補修図より(22) 1.28+0.028+10.77(防護柵のみケレンなし)	1.0 構造物	1	G0002
仮設工							
	吊足場			仮設計画図より(23)	1.0 式	1	G0003

数 量 表

構造物補修工（床版下面）		鵜の巣橋			P 1
名 称	使 用 位 置	計 算 式	数 量	備 考	
ひびわれ補修 （注入工）	エポキシ樹脂注入材 2種	L = 42.00 m			
		図面より			
	注入材	平均幅 0.25 mm（図面より）			
		平均深 10 mm（想定）			
		比重 1200 kg/m ³			
		ロス率 15 %			
		$0.00025 \times 0.01 \times 42.00 \times 1200 \times 1.15 = 0.14$	0.14	kg	
	シール材	幅 30 mm			
		厚 2 mm（想定）			
		比重 1700 kg/m ³			
		$0.03 \times 0.002 \times 42.00 \times 1700 = 4.28$	4.28	kg	
	低圧注入器具	設置間隔 4.0 本/m			
		$\therefore 42.00 \times 4.0 = 168.0$	168	本	

数 量 表

[illegible]